

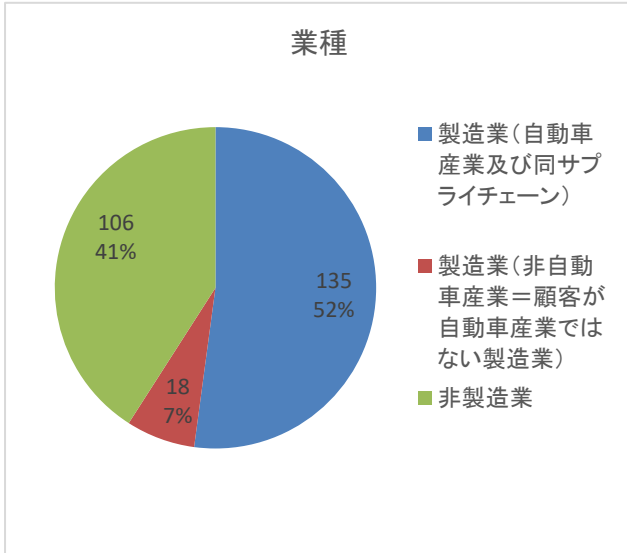
第5回新型コロナウイルス感染症対策に関する調査結果速報

2020年4月21日

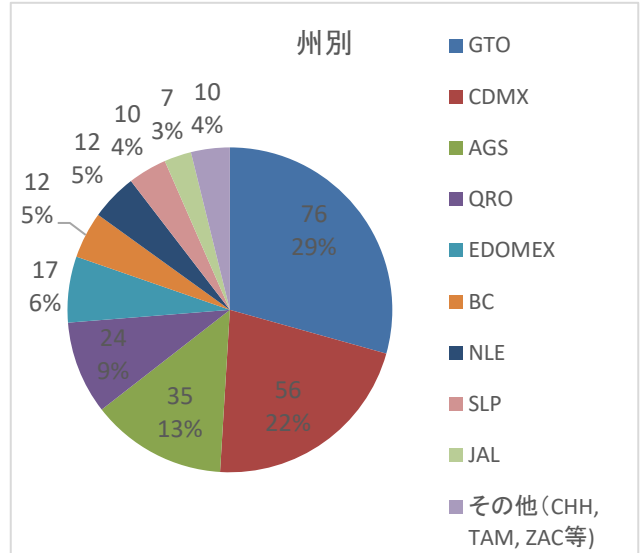
実施期間： 2020年4月16日～4月21日

回答数： 259社

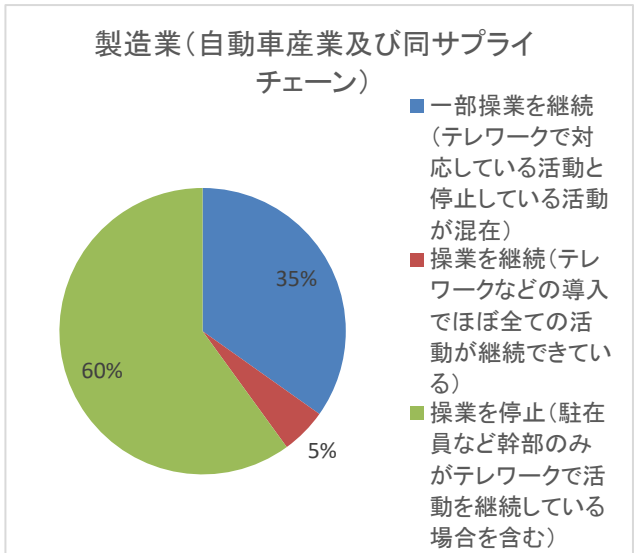
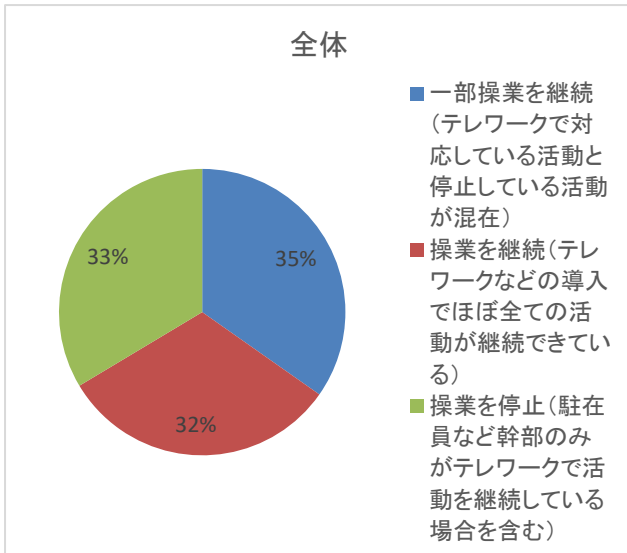
0. 業種



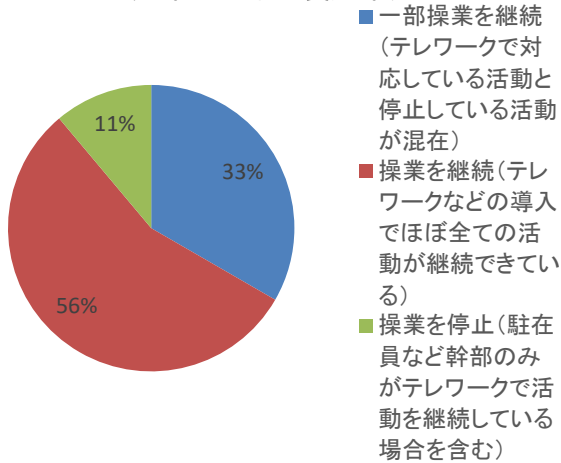
州別



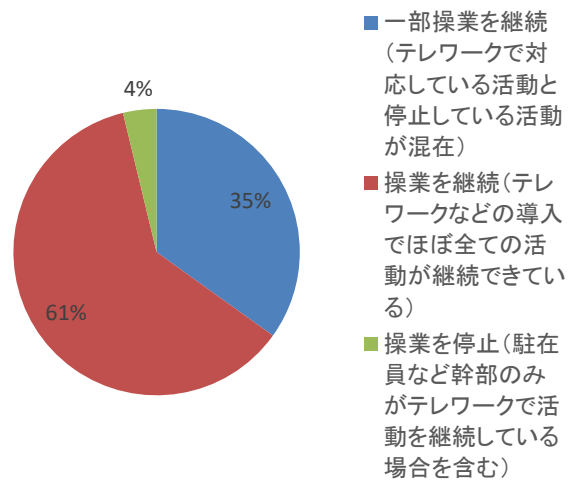
1. 操業状況



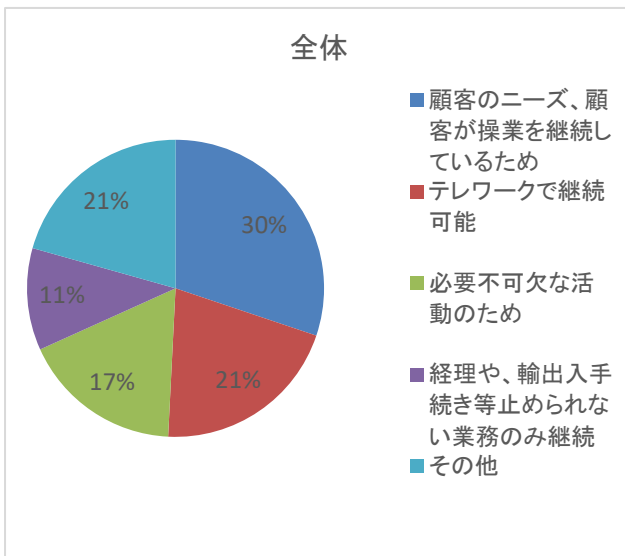
製造業(非自動車産業=顧客が自動車産業ではない製造業)



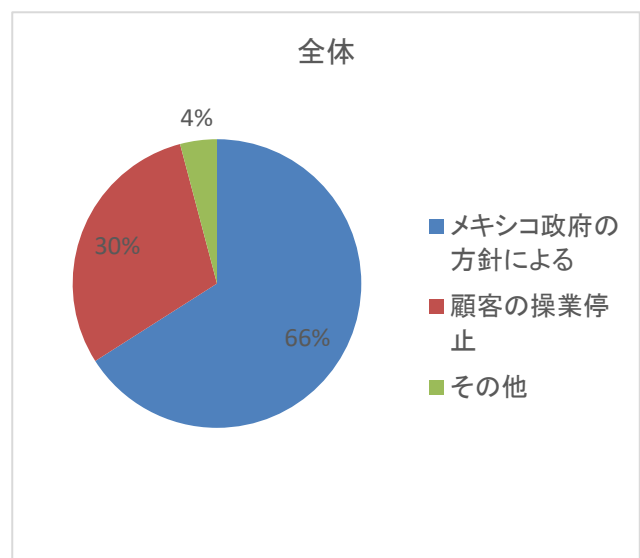
非製造業



■ 操業を継続している理由

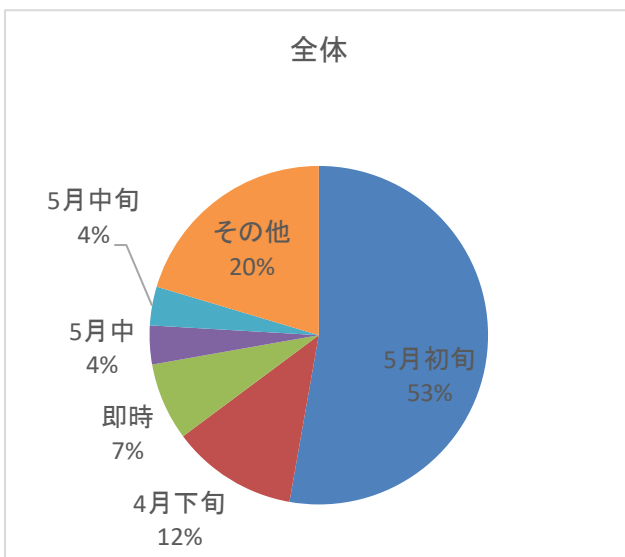


■ 操業を停止している理由

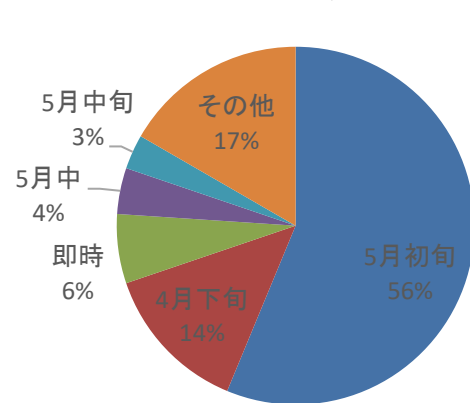


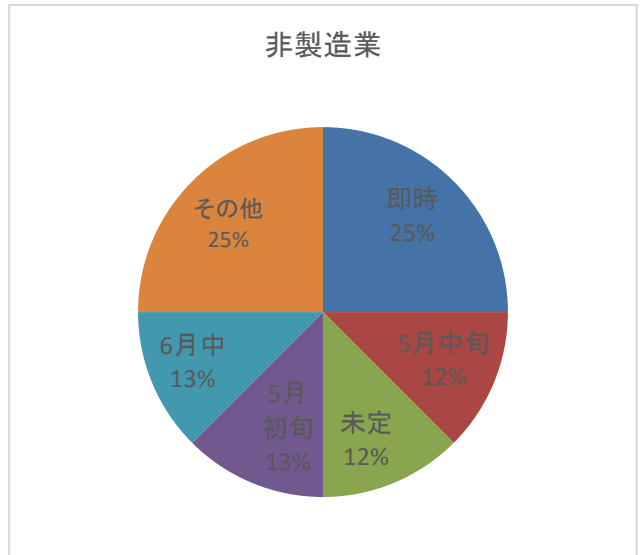
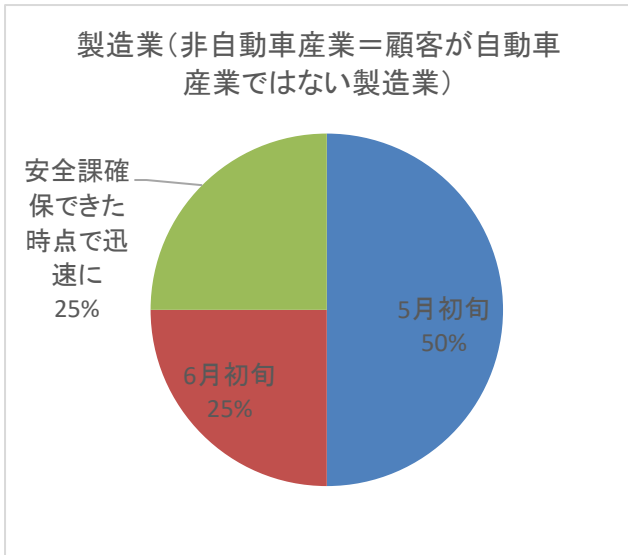
2. 操業を停止している企業

■ 顧客との関係で操業継続が求められる時期



製造業(自動車産業及び同サプライチェーン)

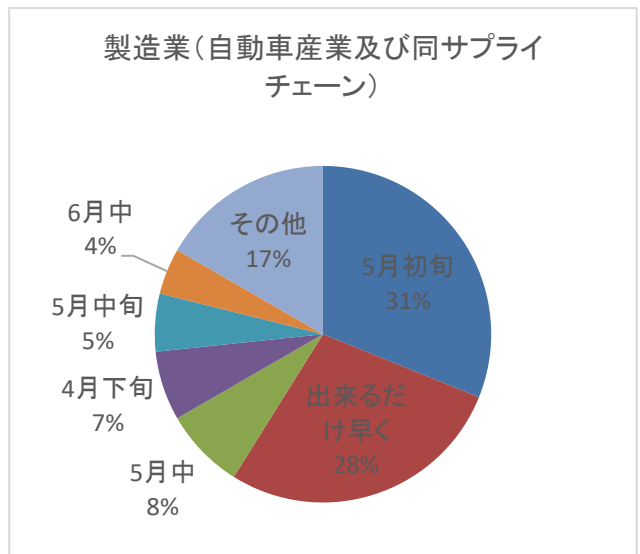
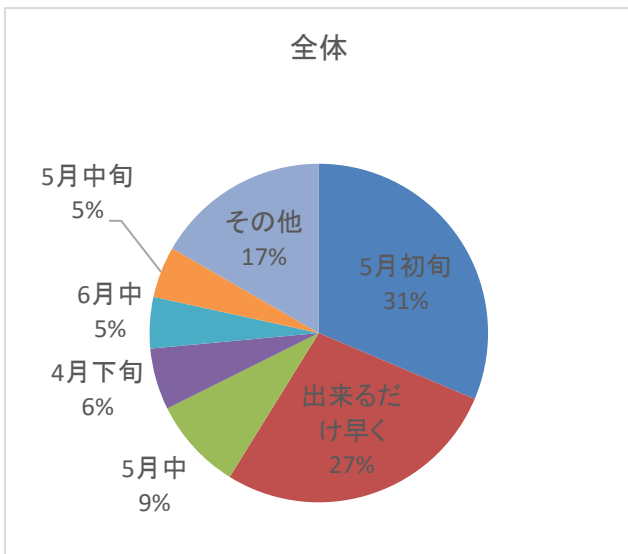




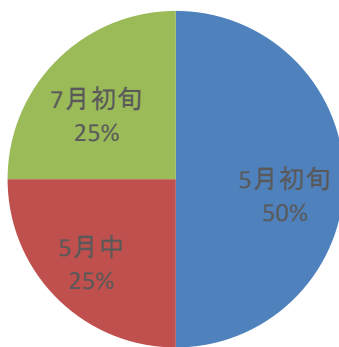
「その他」の場合:

- 自動車工場再開時期(米国含む)
- 市場回復によるが現段階では不透明
- 顧客の需要に拠る
- 安全課確保できた時点で迅速に

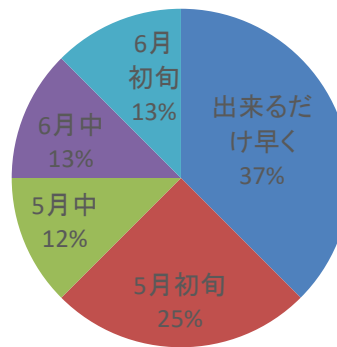
■ 資金繰りの関係で自社の事情により操業再開を望む時期



製造業(非自動車産業=顧客が自動車産業ではない製造業)



非製造業



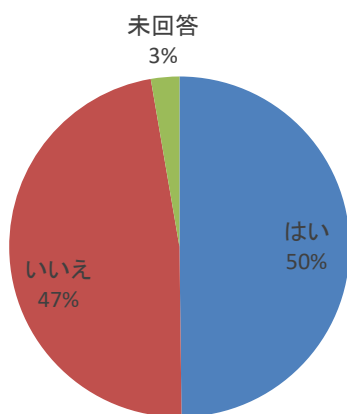
「その他」の場合:

- メキシコ政府指示に従う。
- 自動車メーカーが稼働する時期と同じ
- 全ての企業が同時に操業再開してもらいたい

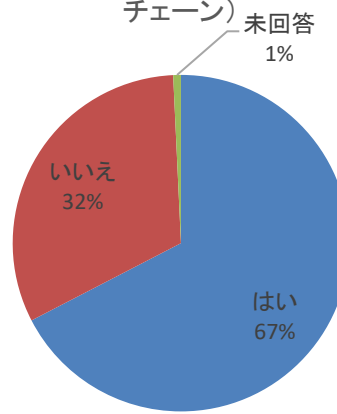
3. 資金繰り及び資金調達状況

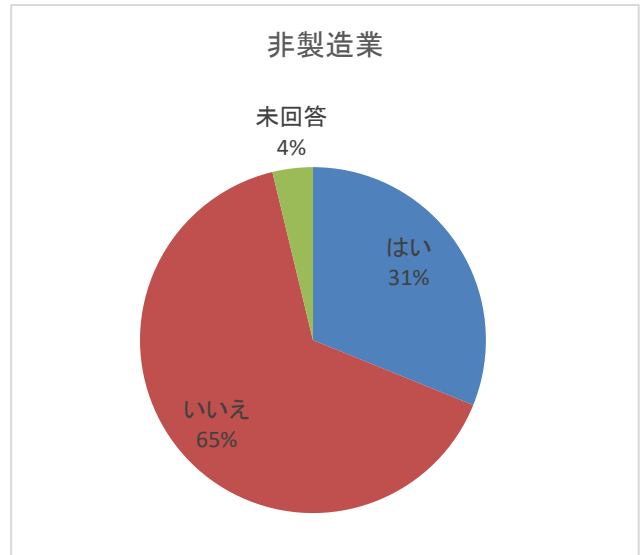
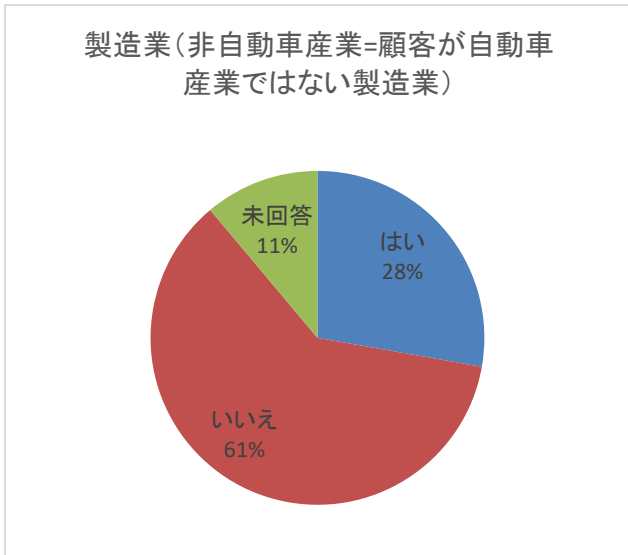
■ 資金繰りが苦しくなっているか

全体

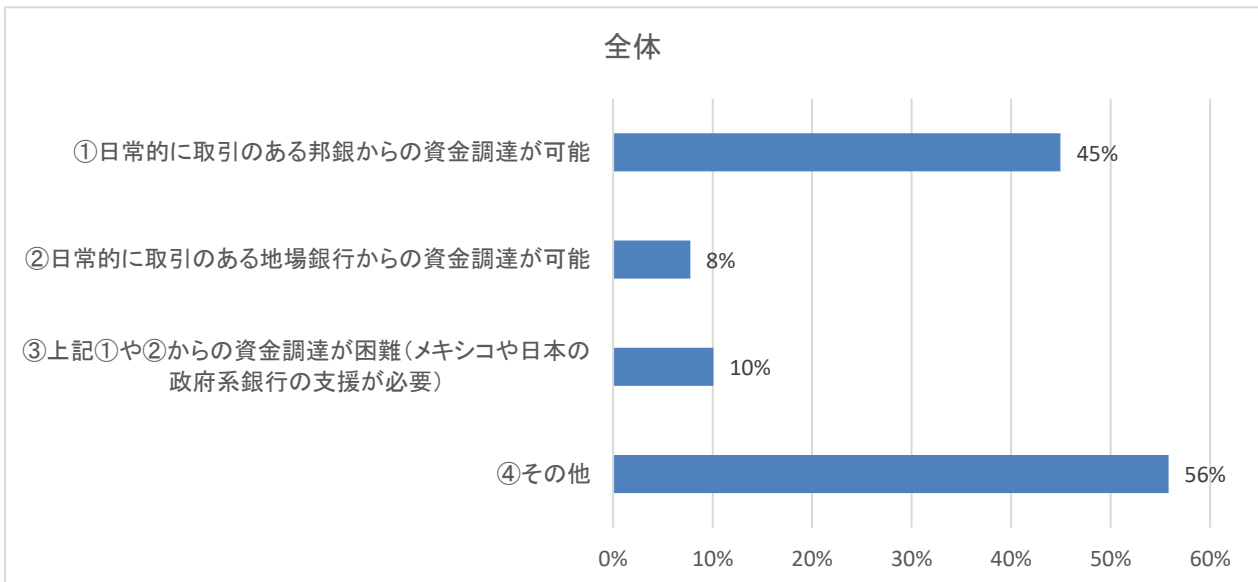


製造業(自動車産業及び同サプライチェーン)





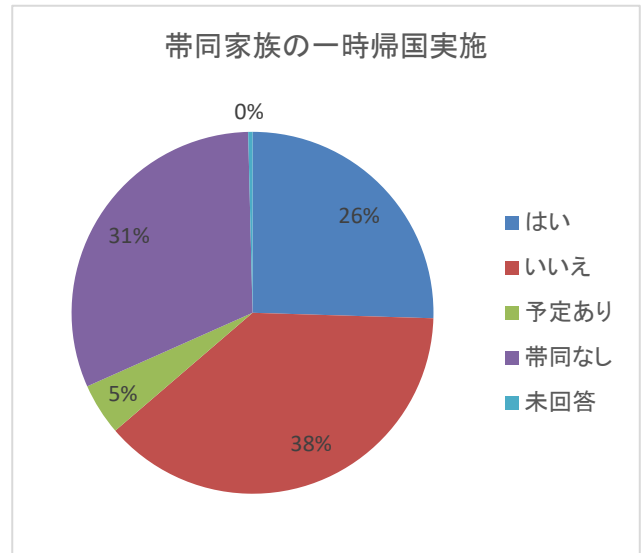
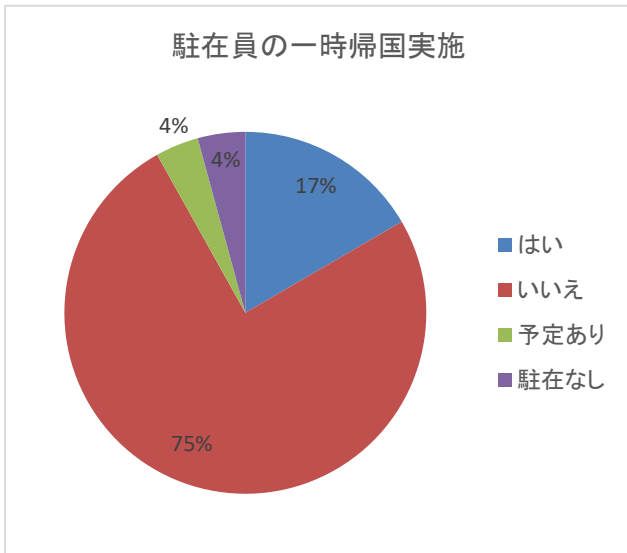
■ 上記回答が「はい」の場合、現時点における資金調達手段について(複数回答可)



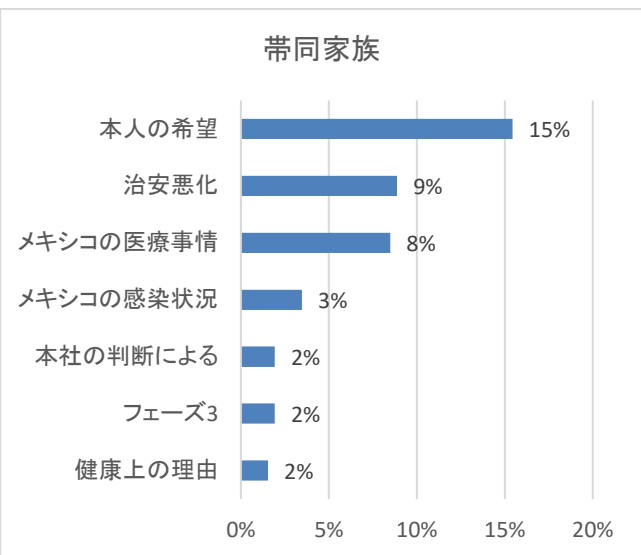
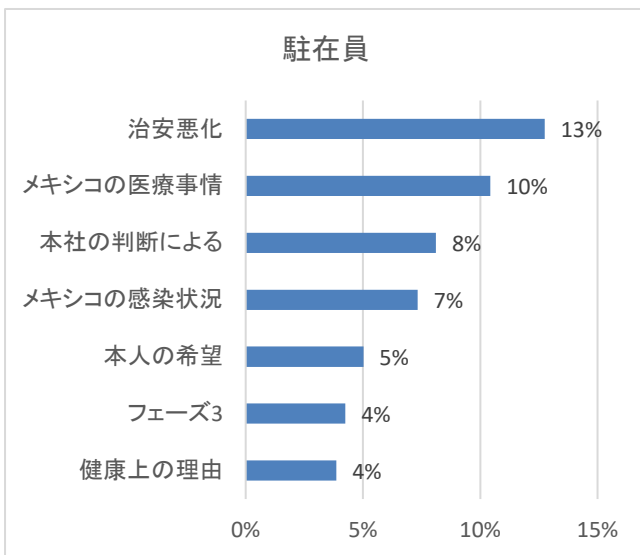
「その他」の場合

- 親会社への支払いを延期
- 親会社からの資金調達が可能
- 親会社から借り入れ

4. 一時帰国の実施状況

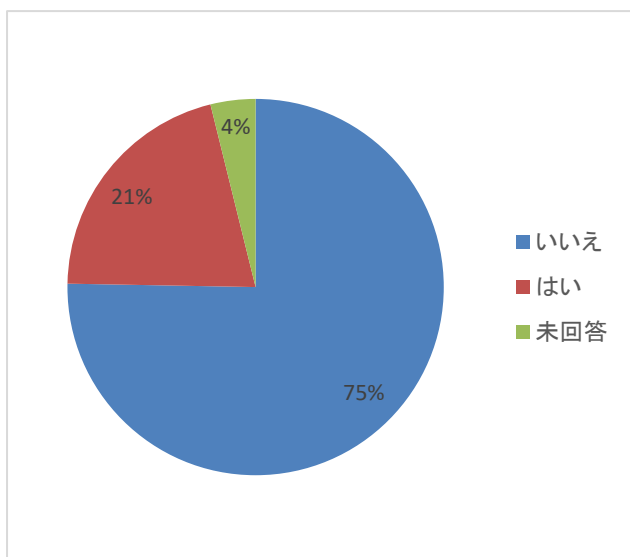


■ 一時帰国の判断条件



5. 一時居住者カード(TRT)の更新状況

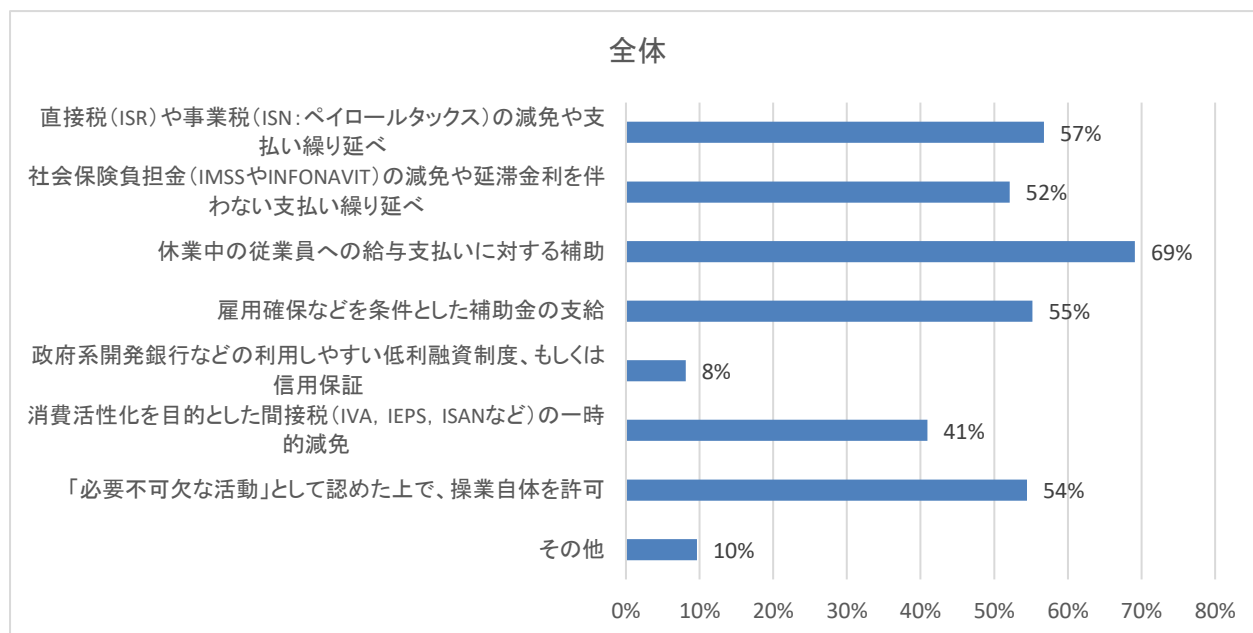
■ TRT 更新で問題を抱えているか



■ 具体的内容

- TRT が更新遅延が常態しており、急に帰国しようとしても難しい。
- TRT の番号修正中だが、コロナウイルスの影響で INM が止まっており、遅れている。
- TRT 更新手続き済みで、一時帰国許可を取得したが、60 日以内にメキシコに戻れる状態か不明。
- ビザ更新中であるが、進んでおらず、このまま出国すると再申請が必要。
- 一時帰国するタイミングによっては、更新手続きができなくなる。
- 一時帰国するわけではないが、TRT の更新ができずに困っている。TRT の期限が切れても更新できない場合はどのようにしたら良いのか具体的に教えてほしい。期限が切れて滞在していて不法滞在にならないのかが心配される。
- 一時帰国の為でないが、駐在者の TRT 更新申請をしていたが IMN の業務停止により、有効期限が過ぎている状態。また、その影響で運転免許の更新ができず、この有効期限も過ぎているため、運転不可能となっている。いずれも更新申請証書を持って、暫定在留認可および免許有効期限延長など、緩和措置を実施して頂きたい。
- 一部帯同家族においては、TRT 更新中であり、一時出入国許可証の発行も間に合わなかった為、メキシコ帰国後に改めて更新手続きが必要となる。また、その他家族でも一時帰国期間中に滞在許可証が執行となる為、再度新規取得が必要となる。
- 更新中のため、出国許可書を取得したいが、移民局の機能が実質的に停止してしまっていることや、そもそも弁護士がコロナウイルス感染を恐れて移民局に行くことを拒否している
- 駐在員の TRT 期限が 5 月 10 日に切れるため、30 日前の今先週に手続きを開始。政府の発表によると 4 月 1 日~30 日までの間、オペレーションを停止するとのことであったが、移民弁護士によると、4 月 16 日現在、受付は行ってもらえるとの事。来週以降の状況は分からない。
- 転勤異動ができない。

6. 政府(連邦・州)に望む支援策(複数回答可)



「その他」の場合:

- IVA 還付の早期実施(その他 3 件)
- IVA 税率の半減
- TRT の更新を継続、迅速化(その他 3 件)
- ユニバーサルコンペンセーションの復活(その他 1 件)
- 必要不可欠な活動対象の明確化(その他 3 件)
- 治安維持
- メキシコ政府の外国人一時帰国奨励
- 感染者情報など正確なデータの出力(その他 1 件(例:感染がうかがわれる社員が、テスト後に何回も IMSS に足を運んでいるのに一向に明確な回答/指示がない))
- 今後フェーズⅢに入った場合や将来さらに感染拡大を防止する措置が必要な場合の具体的な対応策を示していただきたい。
- マスク、衣料品等の支援物質輸入に対し、法規の緩和を要請したい。
- コロナウイルス問題が終息するときに適切な経済対策を実施して、経済回復に努めて欲しい。
- 事業運営上支払いが必要な税金や使用料の免除
- 工場リース代に対する補填もしくは支払い延長
- 自社というよりは取引先がこれら支援を受けられるように望む。取引先からの支払い遅延が増加傾向にあり、今後も大きく予想すると予想するが、遅延依頼は主に業績悪化による資金逼迫と従業員への給与支払い優先が理由。中小取引先が倒産するリスクが大幅に上昇しており、売掛保険も更新時に乗率が前年比倍で見積もりが来ている。長期的な経済対策には特に小規模販売店への支援が不可欠と考える
- 自動車取得への補助金制度導入、公共事業支出推進、医療体制の充実・強化、ワクチン開発と速やかな導入展開
- 関係会社の場合、建設業を必要不可欠な活動として認めてほしい。